

## 公民館グループ登録等に関する要項

### (目的)

1. この要項が目指すところは、社会教育法 20 条の主旨に沿い、社会教育を行う事を目的として学習活動をする公民館 グループに対して、公民館が必要な支援をし、市民の生涯学習活動の推進と住み良い地域社会づくりを資することにある。

### (支援)

2. 公民館は、公民館グループに次の支援を行い、その育成をはかる。
  - (1) グループの定例的・継続的な活動を可能にするため、公民館の事業に支障のない範囲内で、事前の部屋確保に努める。ただし、市主催事業等が実施されるときは、日時の変更をする場合がある。
  - (2) グループの求めにおおじて、講師の紹介や運営に関する助言を行う。
  - (3) 学習活動の成果を社会に還元するために場の確保や、情報の提供に努める。

### (公民館グループの要件)

3. 公民館グループは、次の要件を満たすものであること。
  - (1) 社会教育の目的に沿い、今後一層の学習活動が期待できること。
  - (2) 学習活動の目的が明確であり、計画的、継続的に進められること。
  - (3) 学習活動はすべて公開し、民主的に運営されること。
  - (4) 市内在住、在勤・在学者を主たる構成員とし、おおむね 10 名以上であること。  
(市内を新千里東町とする)
  - (5) 規約を定め、組織及び経理が確立し、会務が正確に行われていること。
  - (6) 会費は出来るだけ低額になるように努めること。(2000 円を限度とする)
  - (7) 展示会、発表会や地域でのボランティア活動など、常に学習成果を社会に還元することを視野に入れて活動すること。
  - (8) 公民館が行う指導者の研修、人権学習講座、その他の事業に積極的に参加し、公民館グループの資質の向上と自覚を高めること。

### (公民館グループの禁止行為)

4. 公民館グループは次のことを行ってはならない。
  - (1) 公の秩序、または善良の風俗を乱すような行為をしてはならない。
  - (2) 営利を目的として活動を行ったり、特定の営利活動にその名称を利用させ、その営利事業を援助したりすること。
  - (3) 特定の政党の利害に関する活動を行ったり、公私の選挙に関し特定の候補者の支援をすること。
  - (4) 特定の宗教を支援し、又は特定の教派、宗教、教団を支持すること。

### (登録申し込み)

5. 申し込もうとするグループは、次の書類を活動の拠点となる当該公民館に提出しなければならない。  
ただし、同一グループが同時に 2 つ以上の公民館に申し込むことは出来ない。  
①申込書    ②学習活動計画書    ③予算書    ④役員及び会員名簿    ⑤規約    ⑥その他必要書類

### (登録・交付)

6. 公民館は、登録要件を満たしているグループに対し、公民館グループ登録証を交付する。

### (報告)

7. 公民館グループは、活動終了後直ちに、次の書類を提出し報告すること。  
①報告書    ②決算書    ③学習活動報告書    ④その他参考書類

### (期間)

8. 公民館グループの登録は 5 月 1 日を基準とし、活動期間は翌 4 月 30 日までとする。

### (取消)

9. 公民館グループが、3 のいずれかの項に該当しなくなったとき、又は 4 の行為を行ったときは、登録を取り消すことがある。

東丘公民分館は千里公民館の要項に准じこれを定める。

平成 11 年 4 月 1 日から適用する

### 東丘公民分館

〒560-0082 豊中市新千里東町 3-1-1 東丘コミュニティルーム内

TELL 06 - 6834 - 9222

FAX 06 - 6834 - 9222